

# 令和5年度

## 准看護師試験問題

指示があるまで開いてはいけません。

### 注意事項

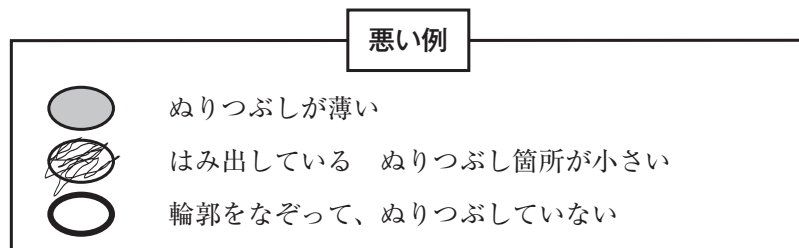
- 1 解答用紙には「氏名」を忘れずに記入してください。
- 2 受験地コード（2ケタ）・受験番号（4ケタ）の記入（ぬりつぶし）は、誤りのないよう、しっかりと確認してください。

<記入例> 東京都（受験地コード13） 受験番号（0123）の場合

受験地	1	十の位	① ● ② ③ ④
	3	一の位	① ② ● ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨

受験番号	0	千の位	● ① ② ③ ④
	1	百の位	① ● ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨
	2	十の位	① ② ● ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨
	3	一の位	① ② ● ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨

- 3 試験時間は、午後1時30分から午後4時までの2時間30分です。
- 4 解答は、必ず解答用紙（マークシート）に記入してください。
- 5 各問題には、1、2、3、4の四つの選択肢がありますが、1つだけを選び、解答欄 ○ の中を濃く完全にぬりつぶしてください。



- 6 記入はすべてHBの鉛筆またはシャープペンシルを使用してください。（ボールペンやフリクションペンで記入すると、採点されません。）
- 7 答えを修正する場合は、「消しゴム」であとが残らないように消してください。（消しあとが残っていると誤って採点される場合があります。）
- 8 試験時間中に発言をしてはいけません。また、質問があるときには手を挙げてください。

## 受験地（都道府県）コード表

JIS 規格

コード	受験地	コード	受験地	コード	受験地
0 1	北海道	1 7	石川県	3 3	岡山県
0 2	青森県	1 8	福井県	3 4	広島県
0 3	岩手県	1 9	山梨県	3 5	山口県
0 4	宮城県	2 0	長野県	3 6	徳島県
0 5	秋田県	2 1	岐阜県	3 7	香川県
0 6	山形県	2 2	静岡県	3 8	愛媛県
0 7	福島県	2 3	愛知県	3 9	高知県
0 8	茨城県	2 4	三重県	4 0	福岡県
0 9	栃木県	2 5	滋賀県	4 1	佐賀県
1 0	群馬県	2 6	京都府	4 2	長崎県
1 1	埼玉県	2 7	大阪府	4 3	熊本県
1 2	千葉県	2 8	兵庫県	4 4	大分県
1 3	東京都	2 9	奈良県	4 5	宮崎県
1 4	神奈川県	3 0	和歌山県	4 6	鹿児島県
1 5	新潟県	3 1	鳥取県	4 7	沖縄県
1 6	富山県	3 2	島根県		



問題 1 細胞の構造と機能について、正しいのはどれか。

- 1 核には染色質がある。
- 2 ヒトの染色体の数は44本である。
- 3 ミトコンドリアはたんぱく質を加工する。
- 4 細胞膜では物質交換は行われない。

問題 2 <sup>こっかくきん</sup>骨格筋の正しい名称はどれか。

- 1 三角筋
- 2 上腕四頭筋
- 3 大腿三頭筋
- 4 腹筋

問題 3 心拍出量に影響するホルモンはどれか。

- 1 カルシトニン
- 2 インスリン
- 3 オキシトシン
- 4 アドレナリン

問題 4 血球とその働きの組合せで、正しいのはどれか。

- 1 赤血球 —— 凝固作用
- 2 白血球 —— 二酸化炭素の運搬
- 3 血小板 —— 貪食作用
- 4 リンパ球 —— 免疫作用

問題 5 胆汁について、正しいのはどれか。

- 1 <sup>たんのう</sup>胆嚢でつくられる。
- 2 大十二指腸乳頭から排出される。
- 3 たんぱく質の消化を助ける。
- 4 大腸で再吸収される。

問題 6 腎臓から分泌されるのはどれか。

- 1 レニン
- 2 アンギオテンシン (アンジオテンシン)
- 3 バソプレシン
- 4 アルドステロン

問題 7 卵巣周期と月経周期について、正しいのはどれか。

- 1 月経周期は卵巣周期に一致しない。
- 2 卵胞の発育とともに子宮内膜は増殖する。
- 3 排卵とともに子宮内膜は剥離する。
- 4 排卵後は基礎体温は低下する。

問題 8 <sup>せきずい</sup>脊髄神経について、正しいのはどれか。

- 1 中枢神経である。
- 2 左右 25 対ある。
- 3 運動神経は<sup>せきずい</sup>脊髄後根から出る。
- 4 坐骨神経は<sup>せきずい</sup>脊髄神経の 1 つである。

問題 9 聴覚について、正しいのはどれか。

- 1 音の刺激は三半規管で受ける。
- 2 耳小骨は音を伝導する。
- 3 平衡感覚は<sup>かぎゅう</sup>蝸牛でつかさどる。
- 4 ヒトの聴力は最高 10 万 Hz まで聞こえる。

問題 10 成人のたんぱく質の摂取・消化・代謝について、正しいのはどれか。

- 1 必須アミノ酸は体内で合成される。
- 2 膵リパーゼにより分解される。
- 3 1 g あたり 9 kcal のエネルギーを産生する。
- 4 食事摂取基準 (2020 年) では、成人男性の推奨量は 65 g/日である。

問題 11 水とミネラルについて、正しいのはどれか。

- 1 水は成人体重の約 80 % を占める。
- 2 成人の不感蒸泄ふかんじょうせつの量は約 200 mL/日である。
- 3 ナトリウム (Na) は細胞外液の主な陽イオンである。
- 4 ヨウ素の 70~80 % は腎臓に存在している。

問題 12 消化器疾患の食事療法について、適切なのはどれか。

- 1 胃潰瘍では胃酸分泌を促進する食事を提供する。
- 2 炎症性腸疾患では低脂肪食を提供する。
- 3 肝硬変症で肝性脳症を伴う場合は、高たんぱく食を基本とする。
- 4 急性膵炎の回復期は炭水化物を制限する。

問題 13 薬物の投与方法について、正しいのはどれか。

- 1 皮下注射は、筋肉注射に比し薬物の吸収が速い。
- 2 直腸内投与では、経口投与に比し効果の発現が遅い。
- 3 経皮投与は、肝臓での初回通過効果を受けない。
- 4 舌下投与は、肝臓での初回通過効果を受ける。

問題 14 抗悪性腫瘍薬の副作用について、骨髄抑制こつずいによって出現するのはどれか。

- 1 易感染
- 2 悪心・嘔吐おしん
- 3 末梢神経障害
- 4 脱毛

問題 15 骨粗鬆症こつそしょうしょうに用いられる治療薬はどれか。

- 1 チアマゾール
- 2 スルホニル尿素系薬
- 3 副腎皮質ステロイド
- 4 ビスホスホネート製剤

問題 16 芽胞の消毒に最も適した消毒剤はどれか。

- 1 エタノール
- 2 グルタラール
- 3 次亜塩素酸ナトリウム
- 4 クレゾール石けん液

問題 17 空気感染によるのはどれか。

- 1 日本脳炎
- 2 水痘
- 3 C型肝炎
- 4 デング熱

問題 18 黄色ブドウ球菌について、正しいのはどれか。

- 1 毒素を産生することがある。
- 2 グラム陰性菌である。
- 3 腸内の常在菌である。
- 4 メチシリン耐性黄色ブドウ球菌（MRSA）にはペニシリンが有効である。

問題 19 感染やワクチン接種により得られる免疫はどれか。

- 1 自然免疫
- 2 自己免疫
- 3 受動免疫
- 4 能動免疫

問題 20 出血について、正しいのはどれか。

- 1 咯血は消化管からの出血である。
- 2 吐血は呼吸器系からの出血である。
- 3 タール便は下血の一種である。
- 4 点状出血は10～20 mmの内出血である。

問題 21 TNM分類について、正しいのはどれか。

- 1 腫瘍の進行度の分類である。
- 2 Tの0期は良性腫瘍である。
- 3 Nは遠隔転移を示す。
- 4 Mは腫瘍の大きさを示す。

問題 22 糖尿病について、正しいのはどれか。

- 1 1型は高齢者に多い。
- 2 1型はインスリンの絶対的欠乏により起こる。
- 3 2型よりも1型の患者が多い。
- 4 脂肪肝は重要な合併症（三大合併症）である。

問題 23 食道静脈瘤の原因疾患はどれか。

- 1 胃がん
- 2 食道がん
- 3 クローン病
- 4 肝硬変

問題 24 緑内障発作でみられる症状はどれか。

- 1 発熱
- 2 下痢
- 3 めまい
- 4 眼痛

問題 25 医師・歯科医師の指示のもと、患者の血液を採取することができる職種はどれか。

- 1 臨床検査技師
- 2 作業療法士
- 3 診療放射線技師
- 4 薬剤師



問題 26 国民医療費について、正しいのはどれか。

- 1 医療機関などにおける傷病の治療に要する費用の推計である。
- 2 正常な妊娠・分娩にかかる費用も含まれる。
- 3 平成 22（2010）年をピークに減少傾向にある。
- 4 令和元（2019）年は 2,152 億円であった。

問題 27 介護保険法について、正しいのはどれか。

- 1 保険者は介護保険組合である。
- 2 第 1 号被保険者は 40 歳以上である。
- 3 要介護認定は市町村に申請する。
- 4 要支援と認定された場合は介護給付が受けられる。

問題 28 医療法における医療提供施設はどれか。

- 1 地域包括支援センター
- 2 介護老人福祉施設
- 3 精神保健福祉センター
- 4 介護老人保健施設

問題 29 世界保健機関（WHO）が示す健康のとらえ方はどれか。

- 1 健全な精神は健全な身体に宿る。
- 2 完全に良好な状態であり、人間の基本的権利である。
- 3 病気でないことである。
- 4 国民にとっての権利であり、国の責務である。

問題 30 セルフケアの観点から看護を説明した理論家は誰か。

- 1 ナイチンゲール
- 2 ロイ
- 3 トラベルビー
- 4 オレム

問題 31 准看護師について、正しいのはどれか。

- 1 厚生労働大臣の免許を受けて業務を行う。
- 2 業務独占はない。
- 3 診療の補助は医師の指示が必要である。
- 4 医師の指示があれば、絶対的医療行為（絶対的医行為）ができる。

問題 32 医療安全について、正しいのはどれか。

- 1 ヒューマンエラーは起こりうるのが前提である。
- 2 過失では法的責任は問われない。
- 3 事故後の再発防止のために個人の責任を追及する。
- 4 看護職は医療事故の当事者となる可能性は低い。

問題 33 エリクソンの発達課題の組合せで、正しいのはどれか。

- 1 乳児期 —— 積極性 対 罪悪感
- 2 幼児初期 —— 自律感 対 恥・疑惑
- 3 青年期 —— 勤勉 対 劣等感
- 4 壮年期 —— 親密性 対 孤独

問題 34 被験者の自己決定権を示したのはどれか。

- 1 ヒポクラテスの誓い
- 2 ジュネーブ宣言
- 3 アルマ・アタ宣言
- 4 ニュルンベルク綱領

問題 35 倫理的ジレンマの説明について、適切なのはどれか。

- 1 規則を疑うことである。
- 2 自己正当化することである。
- 3 相反する倫理的根拠に対して生じるものである。
- 4 倫理的に選択することである。

問題 36 アンリ・デュナンによって設立された人々の救護活動と公衆衛生活動に貢献することをめざす団体はどれか。

- 1 国際看護師協会 (ICN)
- 2 国際赤十字 (IFRC)
- 3 世界保健機関 (WHO)
- 4 世界医師会 (WMA)

問題 37 橙色のバイオハザードマークが表示された容器に入れるのはどれか。

- 1 血液や体液
- 2 血液が付着したガーゼ
- 3 使用済みのアンプル
- 4 注射針

問題 38 標準予防策 (スタンダードプリコーション) において、感染源とみなすのはどれか。

- 1 尿
- 2 傷のない皮膚
- 3 爪
- 4 汗

問題 39 抑制法について、適切なのはどれか。

- 1 抑制を実施するか否かの判断は看護師が行う。
- 2 患者や家族の同意が必要である。
- 3 抑制を実施する理由についての記録は必要ない。
- 4 人権擁護の観点から問題はない。

問題 40 体位について、正しいのはどれか。

- 1 仰臥位は、腸骨や外果部に褥瘡<sup>じよくそう</sup>ができやすい。
- 2 立位は、座位よりエネルギー消費が大きい。
- 3 腹臥位は、呼吸困難時に適している。
- 4 長座位は、腰部や殿部への負荷が少ない。

問題 41 看護過程の最初のステップはどれか。

- 1 看護診断（看護問題の明確化）
- 2 アセスメント
- 3 計画立案
- 4 実施

問題 42 血圧測定について、正しいのはどれか。

- 1 マンシエットのゴム囊<sup>のう</sup>の中央が、上腕動脈の上にくるように巻く。
- 2 マンシエットは上腕の1/3を覆う。
- 3 上腕は心臓よりも高くする。
- 4 1拍動につき4 mmHg程度の速さで減圧する。

問題 43 コミュニケーションについて、適切なのはどれか。

- 1 表情は非言語的コミュニケーションに含まれる。
- 2 専門用語を積極的に使用して会話をする。
- 3 「頭は痛いですか。」は開かれた質問である。
- 4 会話をするときはテレビやラジオの音は気にしなくてもよい。

問題 44 歩行介助について、適切なのはどれか。

- 1 履き慣れたスリッパを準備する。
- 2 患側<sup>かんそく</sup>の斜め前方に立つ。
- 3 歩行が不安定な患者には、杖や安全ベルト等の補助具を使用する。
- 4 手すりは使わないように指導する。

問題 45 過度の安静により起こるのはどれか。

- 1 関節可動域の拡大
- 2 心肺機能の低下
- 3 筋肉の肥大
- 4 下痢

問題 46 ノンレム睡眠について、正しいのはどれか。

- 1 浅い睡眠である。
- 2 大脳の睡眠と考えられている。
- 3 明け方に近づくにつれて長くなる。
- 4 交感神経の機能が亢進している。

問題 47 寝衣交換の援助について、適切なのはどれか。

- 1 和式寝衣の右側の身ごろが上になるように着せる。
- 2 和式寝衣のひもは縦結びとする。
- 3 患側から脱がせ、健側から着せる。
- 4 関節を支えながら行う。

問題 48 口腔ケアの目的について、適切でないのはどれか。

- 1 気分が爽快となり、食欲増進に繋がる。
- 2 唾液の分泌を減少させる。
- 3 誤嚥性肺炎などの感染症を予防する。
- 4 う歯や歯周病を予防する。

問題 49 全身清拭について、適切なのはどれか。

- 1 腹部は腸の走行に沿って拭く。
- 2 石けんは泡立てないようにする。
- 3 石けんは1回で拭きとる。
- 4 タオルは手からはみ出す大きさで拭く。

問題 50 足浴について、適切なのはどれか。

- 1 バスタオルは処置用シーツの下に置く。
- 2 洗面器の縁に患者のふくらはぎを接触させる。
- 3 45℃のお湯に浸ける。
- 4 患者の踵部を下から支えながらかけ湯をする。

問題 51 洗髪について、適切なのはどれか。

- 1 ケリーパッドを用いるときは、患者の身体をベッド中央に移動する。
- 2 ブラッシングは頭皮や頭髪を十分湿らせてから行う。
- 3 片手で患者の頭部を支えながら洗う。
- 4 爪を立てて素早く洗う。

問題 52 診察時の介助について、適切なのはどれか。

- 1 患者が医師の説明を理解できない場合は補足説明を行う。
- 2 胸部の診察時は広く露出する。
- 3 背部の診察はトレンデレンブルグ体位で行う。
- 4 腹部の診察時は仰臥位で膝を伸ばす。

問題 53 おむつ交換時の援助について、適切なのはどれか。

- 1 看護師は手袋を装着する必要はない。
- 2 換気のために部屋のドアは開けておく。
- 3 交換ごとに陰部清拭を行う。
- 4 テープ式おむつは上側のテープから止める。

問題 54 腰椎穿刺について、適切なのはどれか。

- 1 2時間前から禁食とする。
- 2 体位はファーラー位とする。
- 3 穿刺部位は第1～2腰椎間である。
- 4 検査後は頭部を挙上する。

問題 55 胃洗浄について、適切なのはどれか。

- 1 体位は右側臥位とする。
- 2 1回の注入量は約500 mLとする。
- 3 漏斗（イリゲータ）の高さは40～50 cmとする。
- 4 洗浄液の温度は45℃とする。

問題 56 500 Lの酸素ボンベ（14.7 MPa 充填<sup>じゅうてん</sup>）の圧力計が6 MPaを示している。3 L/分の酸素投与を行う場合、使用可能時間は何分か。

- 1 約6分
- 2 約68分
- 3 約204分
- 4 約680分

問題 57 胸腔<sup>きょうくう</sup>ドレナージ中に、呼吸性移動（呼吸に伴い上下に動く）を観察するのはどこか。

- 1 排液室（蓄液装置）
- 2 水封室（水封装置）
- 3 吸引圧調節装置（吸引圧制御室）
- 4 胸腔<sup>きょうくう</sup>ドレーンバッグ（チェストドレナージバッグ）

問題 58 経鼻経管栄養法とその看護について、適切なのはどれか。

- 1 消化管機能が低下している患者に適している。
- 2 仰臥位<sup>ぎょうが い</sup>で注入する。
- 3 最も危険な合併症は気管への誤挿入である。
- 4 便秘の有無を観察する。

問題 59 温罨法<sup>おんあんぼう</sup>の効果について、正しいのはどれか。

- 1 腸蠕動<sup>ぜんどう</sup>の亢進
- 2 血流の低下
- 3 解熱
- 4 新陳代謝の低下

問題 60 死後の処置について、適切なのはどれか。

- 1 死亡確認がされたら速やかに行う。
- 2 信仰や慣習にとらわれずに行う。
- 3 ドレーンは抜去しない。
- 4 尊厳を保ちながら行う。

問題 61 持続的導尿について、適切なのはどれか。

- 1 カテーテルの挿入は無菌操作で行う。
- 2 カテーテルのサイズは6Fr～8Frが一般的である。
- 3 女性の場合、カテーテルは上腹部に固定する。
- 4 蓄尿バッグは膀胱より高い位置で固定する。

問題 62 問題焦点型コーピングはどれか。

- 1 楽観的に考える。
- 2 問題の解決方法を調べる。
- 3 誰かに愚痴を聞いてもらう。
- 4 別のことをして気持ちを紛らわせる。

問題 63 ストレスを作り出す刺激を何というか。

- 1 ストレッサー
- 2 コーピング
- 3 ストレス反応
- 4 耐性

問題 64 回復期の特徴と患者の心理について、適切なのはどれか。

- 1 疾患が完治しないまま緩やかに経過していく時期である。
- 2 寛解期と増悪期が繰り返し現れる。
- 3 精神的に不安定で感情が揺らぎやすい時期である。
- 4 全人的苦痛（トータルペイン）に対応するケアが求められている。

問題 65 患者の理解について、適切なのはどれか。

- 1 同じ疾患の場合は患者の思いや反応は同じである。
- 2 疾患や治療が、職場との繋がりや役割にまで影響を及ぼすことはない。
- 3 患者の疾患や治療が家族に影響を及ぼすことはない。
- 4 病気は身体にとどまらず、精神状態にも影響を及ぼす。



問題 66 クリニカルパス（クリティカルパス）について、正しいのはどれか。

- 1 患者個々に作成される。
- 2 医療従事者と患者の目標は別々の目標である。
- 3 標準化した医療の提供を目的とする。
- 4 ケアについての記載はない。

問題 67 急性期の患者の看護について、適切なのはどれか。

- 1 救命と生理的機能の安定が最優先の時期である。
- 2 検査をすることはない。
- 3 治療を行えば、死に至ることはない。
- 4 看護師は重症度や緊急度の判断はできない。

問題 68 慢性期の患者の特徴と看護について、適切なのはどれか。

- 1 心理的には安定している。
- 2 生活習慣の変更は簡単に行える。
- 3 患者自身が主体的にセルフケア（マネジメント）できるよう援助する。
- 4 生活や治療に対しては患者に任せて家族は関わらない。

問題 69 終末期の患者の看護について、適切なのはどれか。

- 1 スピリチュアルペイン（霊的苦痛）という、自己の存在と意味の消滅から生じる苦痛がある。
- 2 ボランティアや宗教などの社会資源の紹介は必要ない。
- 3 看護師は家族の予期的悲嘆に関わることはできない。
- 4 不眠を訴えたときはすぐに睡眠剤を投与する。

問題 70 ショックについて、正しいのはどれか。

- 1 熱傷は心原性ショックを起こす。
- 2 ショックの5徴候の1つに血圧上昇がある。
- 3 呼吸困難を起こすことがある。
- 4 速やかにファーラー位にする。

問題 71 貧血のある患者の看護について、適切なのはどれか。

- 1 程度にかかわらず絶対安静とする。
- 2 鉄剤服用時は悪寒戦慄おかんせんりつに注意する。
- 3 めまいやふらつきによる転倒に注意する。
- 4 血中ヘモグロビン値上昇による症状の悪化に注意する。

問題 72 浮腫のある患者の看護について、適切なのはどれか。

- 1 清拭時は強くこする。せいしき
- 2 局所の圧迫を除去し褥瘡じょくそうを予防する。
- 3 利尿剤を使用している場合は高カリウム血症に注意する。
- 4 ネフローゼ症候群では局所性浮腫について観察する。

問題 73 黄疸のある患者の看護について、適切なのはどれか。

- 1 最初に気づく部位は四肢である。
- 2 照明の下で観察を行う。
- 3 臥床安静がしやうを促す。
- 4 意識レベルの観察は不要である。

問題 74 成人の一次救命処置について、適切なのはどれか。

- 1 胸骨圧迫部位は胸骨の上半分を圧迫する。
- 2 人工呼吸は約7秒かけて吹き込む。
- 3 胸骨圧迫と人工呼吸の回数は30：10の割合で行う。
- 4 頭部後屈あご先挙上法は、下顎を引き上げ気道を確保する。

問題 75 手術前の看護とその目的の組合せで、適切なのはどれか。

- |                |    |                            |
|----------------|----|----------------------------|
| 1 術前オリエンテーション  | —— | 心の準備                       |
| 2 トリフローによる呼吸訓練 | —— | 排痰 <small>はいたん</small> の管理 |
| 3 シャワー浴        | —— | 爽快感を保つ                     |
| 4 弾性ストッキングの装着  | —— | 動脈血栓症の予防                   |

問題 76 放射線療法を受ける患者の看護について、適切なのはどれか。

- 1 照射部位のマークは、許可があるまで消さないように留意する。
- 2 照射部位の皮膚は脆弱化<sup>ぜいじやく</sup>するためスキンケアは行わない。
- 3 皮膚は粘膜に比べ低線量で放射線障害を受ける。
- 4 放射線宿酔<sup>しゅくすい</sup>は2か月から3か月後に現れる。

問題 77 生活習慣病はどれか。

- 1 潰瘍性大腸炎
- 2 関節リウマチ
- 3 インフルエンザ
- 4 心筋梗塞

問題 78 肺がんについて、正しいのはどれか。

- 1 罹患率は男性より女性が高い。
- 2 喫煙習慣は発症に影響しない。
- 3 組織型別では扁平上皮がん<sup>へんぺいじょうひ</sup>が最も多い。
- 4 PET-CT 検査は病期診断に有用である。

問題 79 慢性閉塞性肺疾患<sup>まんせいへいそくせいはいしつかん</sup>（COPD）患者の看護について、適切なのはどれか。

- 1 禁煙指導の必要性はない。
- 2 水分摂取を控えるよう説明する。
- 3 呼吸困難の程度を表すのに「修正 MRC（息切れ）スケール」を活用する。
- 4 呼吸リハビリテーションは効果的ではない。

問題 80 マイコプラズマ肺炎について、正しいのはどれか。

- 1 60 歳以上の高齢者に多い。
- 2 飛沫感染する。
- 3 市中感染はしない。
- 4 ペニシリン系薬が有効である。

問題 81 左心不全の症状はどれか。

- 1 腹 水
- 2 肝腫大
- 3 呼吸困難
- 4 頸静脈怒張<sup>けい どころ</sup>

問題 82 ペースメーカー植え込み術を受けた患者への説明について、適切なのはどれか。

- 1 「電池交換は不要です。」
- 2 「電磁波は作動状況には影響しません。」
- 3 「ペースメーカー手帳は自宅で保管してください。」
- 4 「毎日自己検脈を行ってください。」

問題 83 不安定狭心症患者の治療と看護について、適切なのはどれか。

- 1 医師の指示でニトログリセリンを投与する。
- 2 心電図モニターの装着は不要である。
- 3 心臓カテーテル治療は適応ではない。
- 4 運動負荷心電図検査を実施する。

問題 84 甲状腺機能亢進症患者の看護について、適切なのはどれか。

- 1 テタニー症状の観察をする。
- 2 低エネルギー食とする。
- 3 積極的に運動をすすめる。
- 4 頸部腫脹<sup>けい</sup>にはスカーフをすすめる。

問題 85 Aさん（40歳、男性）。1日10Lの排尿がみられ、最近口渇が強く常に水分を取っている。原因となるホルモンを分泌しているのはどこか。

- 1 甲状腺
- 2 副甲状腺
- 3 副 腎
- 4 下垂体後葉

問題 86 痛風患者の看護について、適切なのはどれか。

- 1 発作時は患部に温罨法おんあんぼうを行う。
- 2 アルコールを控えるよう説明する。
- 3 プリン体含有量の多い食品をすすめる。
- 4 水分摂取を控えるよう説明する。

問題 87 骨髄穿刺こつずいせんしを受ける患者の看護について、適切なのはどれか。

- 1 検査前後の吐き気の有無を観察する。
- 2 後腸骨稜で行う場合は仰臥位ぎょうがいとする。
- 3 骨髄液こつずいの吸引時は息を止めるよう促す。
- 4 穿刺せんし後5～6時間は安静臥床がしやうとする。

問題 88 造血幹細胞移植とその看護について、正しいのはどれか。

- 1 白血病の診断後、早期に行われる治療である。
- 2 移植前は普通の生活が可能である。
- 3 危険度の高い治療であり、本人の意思決定支援が重要である。
- 4 移植後、生着までに約1年かかる。

問題 89 播種性血管内凝固症候群はしゆ（DIC）について、正しいのはどれか。

- 1 血中のフィブリノゲンが増加する。
- 2 血小板数が増加する。
- 3 全身の出血症状が出現する。
- 4 原因疾患の治療は継続しない。

問題 90 下部消化管内視鏡検査を受ける患者の看護について、適切なのはどれか。

- 1 検査前日から禁飲食とする。
- 2 腸管内洗浄が不十分な場合は浣腸を行う。
- 3 体位は右側臥位そくがいとする。
- 4 検査終了後24時間経てば食事摂取が可能であることを説明する。

問題 91 胃がんについて、正しいのはどれか。

- 1 早期胃がんはリンパ節転移や血行性転移が多い。
- 2 左鎖骨上窩<sup>じょうか</sup>リンパ節への転移をシュニツラー転移という。
- 3 進行胃がんはボールマン分類で分けられる。
- 4 胃全摘術の再建術にはビルロートⅠ法とⅡ法がある。

問題 92 人工肛門（ストーマ）を造設する患者の看護について、適切なのはどれか。

- 1 手術前から受け入れに向けた教育プログラムに沿って説明していく。
- 2 人工肛門の位置はベルトラインが適切である。
- 3 手術直後から自分で装具交換するよう説明する。
- 4 装具を装着しないと入浴はできないと説明する。

問題 93 糸球体腎炎<sup>しきゅうたい</sup>の患者の看護について、適切なのはどれか。

- 1 日常生活行動に制限はない。
- 2 尿量と血圧を観察する。
- 3 下肢に浮腫がある場合は起座位にする。
- 4 脂肪制限食の指導をする。

問題 94 血液透析を受ける患者の看護について、適切なのはどれか。

- 1 1回の治療にかかる時間は1時間程度である。
- 2 採血や血圧測定はシャント側を避ける。
- 3 食事は糖質に注意する。
- 4 透析前に体重を測定する必要はない。

問題 95 頭痛について、正しいのはどれか。

- 1 最も多くみられるのは片頭痛である。
- 2 片頭痛は二次性頭痛である。
- 3 突発する頭痛の原因にてんかんがある。
- 4 緊張型頭痛はストレスが背景に存在する場合がある。

問題 96 高次脳機能障害にみられる症状はどれか。

- 1 片麻痺
- 2 失 認
- 3 ミオクローヌス発作
- 4 振 戦<sup>しん せん</sup>

問題 97 Aさん(69歳、女性)。6年前にパーキンソン病と診断され内服治療中で、最近セルフケア能力が低下してきた。看護について、適切なのはどれか。

- 1 嚥下障害の程度を観察する。
- 2 水分を控えるよう説明する。
- 3 すくみ足歩行時は声をかけずに見守る。
- 4 薬の飲み忘れは1回であれば問題ないと説明する。

問題 98 網膜剥離<sup>もうまくはくり</sup>の患者の看護について、適切なのはどれか。

- 1 手術前は安静の必要性はないことを伝える。
- 2 手術後の体位保持に伴う苦痛を緩和する。
- 3 手術後に眼痛があれば、眼圧低下に注意する。
- 4 手術後、翌日から洗顔や洗髪ができることを説明する。

問題 99 点眼について、適切なのはどれか。

- 1 複数の点眼薬を使用する場合は、1分間あけて点眼する。
- 2 複数の点眼薬を使用する場合は、油性点眼薬から水溶性点眼薬の順で使用する。
- 3 点眼後は、目頭を軽く圧迫し涙小管内へ流出しないようにする。
- 4 点眼薬は、1回に2～3滴を滴下する。

問題 100 鼻出血時の看護について、適切なのはどれか。

- 1 座位をとらせる。
- 2 頭を後屈する。
- 3 口腔内に回った血液は飲み込むよう説明する。
- 4 充填<sup>じゅうてん</sup>したガーゼは、翌日自分で抜くよう説明する。

問題 101 耳疾患の症状と原因の組合せで、正しいのはどれか。

- |            |    |       |
|------------|----|-------|
| 1 耳漏       | —— | 外耳炎   |
| 2 眩暈 (めまい) | —— | 中耳炎   |
| 3 耳痛       | —— | 耳垢閉塞  |
| 4 伝音難聴     | —— | 内耳の障害 |

問題 102 レイノー現象のある患者の看護について、適切なのはどれか。

- 1 冷罨法<sup>れいあんぼう</sup>を行う。
- 2 精神的ストレスは影響しないと説明する。
- 3 喫煙は影響しないと説明する。
- 4 四肢末端を観察する。

問題 103 外用療法（軟膏療法）を受ける患者の看護について、適切なのはどれか。

- 1 シャワー浴前に塗布する。
- 2 室温は 18℃ 前後が望ましい。
- 3 フィンガーティップユニット (FTU) で使用量を確認する。
- 4 塗布後に衛生材料は使用しない。

問題 104 A さん (29 歳、女性)。手指の関節に腫脹と痛みを感じるようになり、関節リウマチと診断された。薬物療法で様子を見ることになった。看護について、適切なのはどれか。

- 1 関節の冷えを防ぐよう説明する。
- 2 カルシウムを控えるよう説明する。
- 3 関節は動かさないよう説明する。
- 4 症状が軽快すれば薬物療法はやめてよいと説明する。

問題 105 う蝕 (う蝕症) とその看護について、適切なのはどれか。

- 1 う蝕の 2 度はエナメル質に局限したものである。
- 2 原因はプラークである。
- 3 予防には、ブラッシングより含嗽<sup>がんそう</sup>の方が効果的であると説明する。
- 4 治療で局所麻酔を使った場合は、感覚が戻るまで飲食を避けるよう説明する。



問題 106 歯・口腔疾患患者の看護について、適切なのはどれか。

- 1 腫脹のある部位には急激な冷罨法<sup>れいあんぽう</sup>を行う。
- 2 口腔内に出血がある場合、舌で刺激しないよう説明する。
- 3 口臭のある場合、含嗽<sup>がんそう</sup>でよくなると説明する。
- 4 疼痛<sup>とうつう</sup>がある場合、熱い食事を摂取するよう説明する。

問題 107 結核の患者の看護について、適切なのはどれか。

- 1 塩分制限が必要であると説明する。
- 2 喀痰検査は眠前の採取がよい。
- 3 薬物療法は1か月継続する。
- 4 空気予防策を実施する。

問題 108 後天性免疫不全症候群（AIDS）について、正しいのはどれか。

- 1 飛沫感染する。
- 2 症状が消失すれば治癒とみなす。
- 3 日和見感染<sup>ひよりみ</sup>を起こすことがある。
- 4 CD4 陽性リンパ球数が2000/uLを超えると発症する。

問題 109 広汎子宮全摘出術を受けた患者の看護について、適切なのはどれか。

- 1 排尿の状態を確認する。
- 2 女性性の喪失感については触れないようにする。
- 3 異常が無ければ、退院後の検診は不要と説明する。
- 4 今後、性生活はできないと説明する。

問題 110 膣タンポン処置時の看護について、適切なのはどれか。

- 1 挿入目的には止血がある。
- 2 抜去用の糸について説明は不要である。
- 3 不快感が強ければいつでも抜去してよいと説明する。
- 4 自己抜去できない場合、次回診察時の来院でよいと説明する。

問題 111 義足を装着している患者の看護について、適切なのはどれか。

- 1 義足を外した後は皮膚状態を観察する。
- 2 義足のメンテナンスは毎日行う必要はない。
- 3 断端ソックスは1週間に1回取り換える。
- 4 体重増加は義足の装着に影響しない。

問題 112 ようついついかんぼん 腰椎椎間板ヘルニアの患者の看護について、適切なのはどれか。

- 1 上肢のしびれを観察する。
- 2 膀胱直腸障害に注意する。
- 3 手術後の体位変換は自分で自由に行ってもらおう。
- 4 体重コントロールは必要ない。

問題 113 高齢者のための国連原則について、正しいのはどれか。

- 1 施設内で生活することを保障する。
- 2 自己の可能性を発展する機会を追求できる。
- 3 政策決定やボランティアには参加しない。
- 4 経済的状况によって社会参加の機会が決められる。

問題 114 地域包括ケアシステムについて、正しいのはどれか。

- 1 医療専門職は単独でサービスを提供する。
- 2 地域住民やボランティアはシステムに含まれない。
- 3 必要なサービスが120分以内で提供できる生活圏内を基準としている。
- 4 住み慣れた地域でその人らしい暮らしを目指す。

問題 115 加齢に伴う身体的変化について、正しいのはどれか。

- 1 発汗機能の向上
- 2 細胞内水分量の増加
- 3 収縮期血圧の上昇
- 4 尿の濃縮機能の向上

問題 116 高齢者の心理・社会的特徴について、正しいのはどれか。

- 1 流動性知能は60歳ころから緩やかに低下する。
- 2 結晶性知能は30歳ころから急激に低下する。
- 3 喪失を経験する。
- 4 老いの自覚に個人差はない。

問題 117 入院中の高齢者の転倒予防について、適切なのはどれか。

- 1 可能な限り安静にする。
- 2 身のまわりのものをベッド周辺に配置する。
- 3 起立性低血圧に注意する。
- 4 歩行時はスリッパを履く。

問題 118 嚥下障害のある高齢者への食事援助について、適切なのはどれか。

- 1 座位で顎を引いた姿勢をとる。
- 2 一口目は固形物の摂取をすすめる。
- 3 粘稠度の低い飲み物を選ぶ。
- 4 食後はすぐに横になるようすすめる。

問題 119 高齢者の入浴の援助について、適切なのはどれか。

- 1 脱衣所と浴室の温度差をなくす。
- 2 弱アルカリ性の石けんを使用する。
- 3 皮膚をこすり、皮脂を十分に落とす。
- 4 皮膚は湿潤しやすいので保湿は不要である。

問題 120 アルツハイマー型認知症について、正しいのはどれか。

- 1 脳梗塞が原因となる。
- 2 男性に多く発症する。
- 3 脳の機能が全般的に低下する。
- 4 感情失禁が特徴である。

問題 121 視力低下を伴う疾患について、正しいのはどれか。

- 1 老視は 60 歳代から現れる。
- 2 老人性白内障は水晶体が混濁する。
- 3 緑内障は眼圧が下がる。
- 4 加齢黄斑変性は失明の原因ではない。

問題 122 高齢者の生活環境の調整について、適切なのはどれか。

- 1 夏場は加湿器を使用する。
- 2 冷暖房から直接風が当たる位置にベッドを配置する。
- 3 直射日光が当たらないように工夫する。
- 4 夜間の睡眠時も天井の照明はつけておく。

問題 123 高齢者の便秘に対する援助について、適切なのはどれか。

- 1 散歩を生活に取り入れる。
- 2 水分摂取は控える。
- 3 腹部を反時計回りにマッサージをする。
- 4 低残渣食をすすめる。

問題 124 褥瘡<sup>じよくそう</sup>予防について、適切なのはどれか。

- 1 ブレーデンスケールは得点が高いほど、褥瘡<sup>じよくそう</sup>発生の危険度は高い。
- 2 体圧分散寝具を使用する。
- 3 座位は 100～120 度に保持する。
- 4 側臥位<sup>そくがい</sup>は 60 度とする。

問題 125 認知症の行動・心理症状（BPSD）はどれか。

- 1 記憶障害
- 2 睡眠障害
- 3 見当識障害
- 4 実行機能障害

問題 126 心不全患者への説明について、適切なのはどれか。

- 1 「苦しいときは仰向けで寝るようにしましょう。」
- 2 「水分を多めに摂りましょう。」
- 3 「塩分は気にしないで食べましょう。」
- 4 「毎日体重を測りましょう。」

問題 127 新生児の事故防止策について、適切なのはどれか。

- 1 ネームバンドなどの母児標識は母児同室時まで装着する。
- 2 敷布団は柔らかいものを使用する。
- 3 授乳後に排気をしない場合は顔を横向きに寝かせる。
- 4 沐浴時はぬるめの湯（32～35℃）を準備する。

問題 128 妊娠中の日常生活の説明について、適切なのはどれか。

- 1 「肉は十分に加熱して食べましょう。」
- 2 「お酒は飲んでもよいですよ。」
- 3 「同居家族の喫煙は胎児には影響しません。」
- 4 「常用薬であれば、医師に相談せず服薬してもかまいません。」

問題 129 正期産の範囲内にあるのはどれか。

- 1 35 週 0 日
- 2 36 週 0 日
- 3 41 週 0 日
- 4 42 週 0 日

問題 130 産褥<sup>さんじょく</sup> 3 日目。母乳不足を判断するための観察項目はどれか。

- 1 児の身長
- 2 児の排泄回数
- 3 乳頭の形態
- 4 乳房の形態

問題 131 出生直後の正常新生児にみられるのはどれか。

- 1 生理的黄疸
- 2 生理的貧血
- 3 卵円孔らんえんこうの閉鎖
- 4 大泉門ぼうりゅうの膨隆

問題 132 子癇しかん（発作）を起こすのはどれか。

- 1 前置胎盤
- 2 異所性妊娠
- 3 妊娠糖尿病
- 4 妊娠高血圧症候群

問題 133 先天性風疹症候群（CRS）について、正しいのはどれか。

- 1 産道感染による。
- 2 母親の妊娠 36 週以降の感染で発症する。
- 3 妊娠前のワクチン接種では予防できない。
- 4 難聴が出現する。

問題 134 離乳の進め方の説明について、適切なのはどれか。

- 1 開始は 8～9 か月ころが望ましい。
- 2 離乳食は 1 日 2 回から始める。
- 3 離乳食はつぶし粥から始める。
- 4 完了は 2 歳ころである。

問題 135 子どもへの医療処置に対するプレパレーションについて、適切なのはどれか。

- 1 幼児には事前の説明は必要ない。
- 2 処置中は子どもに話しかけないようにする。
- 3 処置後は子どもの感情を表出させる。
- 4 処置室の壁面は装飾のないものにする。

問題 136 学童期の肥満について、適切なのはどれか。

- 1 生活習慣の改善は有効である。
- 2 肥満度 10 % 以上は肥満である。
- 3 男女とも減少傾向にある。
- 4 朝食の欠食は肥満にはつながらない。

問題 137 アトピー性皮膚炎を発症した乳児の看護について、適切なのはどれか。

- 1 保湿剤の使用を避ける。
- 2 痒みには温罨法おんあんぼうを行う。
- 3 抗アレルギー薬はミルクに混ぜて与える。
- 4 家族にステロイド外用薬の塗り方を説明する。

問題 138 小児の与薬について、適切なのはどれか。

- 1 皮下注射の部位は前腕内側である。
- 2 筋肉注射は小児では多く使用する注射法である。
- 3 坐薬は体温では溶解しない。
- 4 乳児に散剤を投与するときは、少量の水で練って口腔内に塗り付ける。

問題 139 障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律（障害者総合支援法）に基づく給付事業について、正しいのはどれか。

- 1 介護給付は都道府県が行う。
- 2 障害児は対象としない。
- 3 医療は含まれない。
- 4 補装具が含まれる。

問題 140 精神保健及び精神障害者福祉に関する法律（精神保健福祉法）について、正しいのはどれか。

- 1 知的障害は対象としない。
- 2 精神障害者保健福祉手帳制度が創設された。
- 3 市町村は精神保健センターを設置する。
- 4 障害の等級は 5 つである。

問題 141 フロイトの業績について、正しいのはどれか。

- 1 道徳療法を行った。
- 2 クロルプロマジンを開発した。
- 3 精神分析による治療を行った。
- 4 統合失調症の概念を樹立した。

問題 142 精神疾患患者の薬物療法について、適切なのはどれか。

- 1 補助的な治療である。
- 2 患者は服薬の必要性を理解できないことが多い。
- 3 患者が服薬を拒否した場合、強制的に服薬させる。
- 4 抗精神病薬で副作用が出現することはまれである。

問題 143 プロセスレコードについて、適切なのはどれか。

- 1 患者との1日の関わりを振り返る。
- 2 言葉は要約して記述する。
- 3 看護師の感じたことは記述しない。
- 4 看護師の自己洞察を深めることができる。

問題 144 精神の安定をはかろうとする陽性転移はどれか。

- 1 好意
- 2 不信
- 3 敵意
- 4 軽蔑

問題 145 発達障害について、正しいのはどれか。

- 1 知的障害（精神遅滞）は、適切な養育を受けられなかったことが原因で起こる。
- 2 自閉症スペクトラム障害（自閉スペクトラム症）では、コミュニケーションの障害はみられない。
- 3 広汎な知的障害がみられる。
- 4 注意欠如・多動性障害（ADHD）では、不注意・衝動性・多動性の3つを主症状とする。



問題 146 双極性障害（躁うつ病）における躁病エピソードはどれか。

- 1 自殺企図
- 2 活動の亢進
- 3 憂うつな気分
- 4 記憶障害

問題 147 思考の障害とその説明の組合せで、正しいのはどれか。

- 1 思考制止 —— 思考が途切れる。
- 2 関係妄想 —— 自分が誰かに追いかけられる。
- 3 強迫観念 —— 不合理だとわかっている考えが反復的に頭に浮かんでくる。
- 4 連合弛緩<sup>しかん</sup> —— 次々と考えが思い浮かんできて多弁になる。

問題 148 情緒不安定性（境界性）パーソナリティ障害はどれか。

- 1 他人の権利を無視し、侵害する。
- 2 広範な不信感や猜疑心<sup>さいぎ</sup>を示す。
- 3 感情や対人関係の不安定さがある。
- 4 周囲の人々からの拒絶を避け、ひきこもりがちになる。

問題 149 不自然な姿勢を持続させている状態はどれか。

- 1 常同行為<sup>じょうどう</sup>（運動）
- 2 衒奇症<sup>げんき</sup>
- 3 拒絶症
- 4 カタレプシー（強硬症）

問題 150 Aさん（52歳、男性）。統合失調症で長期入院している。病院内での日常生活動作（ADL）は自立しているが、他の患者との関わりは少ない。今回、グループホームへの退院が決まった。退院に向けての取組みについて、適切なのはどれか。

- 1 日常生活動作（ADL）は自立しているため、退院後も問題はないと判断できる。
- 2 対人関係スキルを身につけるために、精神分析療法の導入を検討する。
- 3 退院前の外出・外泊は行わない。
- 4 退院後に必要な支援を検討し、環境調整を行う。